

記入例

様式第三号（第八条の二十七関係）

産業廃棄物管理票交付等状況報告書（令和〇〇年度）

正本1部（控えが必要な場合は2部）

※ 郵送で提出する場合で、控えが必要な場合は、切手を貼付した送信用封筒を同封

提出日を和暦で記入

令和〇〇年●月△△日

川口市長 殿

単位を「トン」で記入。
「トン」以外の単位で
管理している場合は換
算表を参考に換算して
記入。産業廃棄物の種類
を記入する際に、
「産業廃棄物分類
表」を参考にしてく
ださい。

報告対象年度（昨年度）の和暦

今年度の和暦

法人名及び代表者氏名

報告者

住 所 川口市□□1-1

氏 名 ××建設株式会社 代表取締役 ×× ▲▲

（法人にあっては名称及び代表者の氏名）

電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

押印
不要主要な事業を記入。
日本産業分類の中分類を記入。
アルファベットと数字も必ず記入。

び清掃に関する法律第12条の3第7項の規定に基づき、令和〇年度の産業廃棄物管理票に関する報告書を提出します。

事業場の名称		××建設株式会社 ●●営業所					業 種	D06 総合工事業	
事業場の所在地		川口市□□2-2-2		工事の場合は現場の所在地		電話番号 △△△-△△△-△△△△			
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の 交付枚数	運搬受託者の 許可番号	運搬受託者の 氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の 許可番号	処分受託者の 氏名又は名称	処分場所の住所
1	木くず	3	1	××××××	〇〇運輸株式会社	埼玉県〇△市×△1-2	□□□□□□	〇×産業株式会社	群馬県●▲市▲2-3
2	木くず	4	3	△△△△△△	株式会社□〇産業	群馬県●▲市×▲2-3	同上	同上	
3	金属くず	5	5	同上	同上	川口市□□4-5	□×□×□×	有限会社△□板金工 業	
4	建設混合廃棄物 (安定型)	10	8	△△△△△△	株式会社□〇産業	千葉県■▲市◇●7-8	◇◇◇◇◇◇	株式会社◇△興産	

備考

- この報告書は、前年4月1日から3月31日までに交付した産業廃棄物管理票について6月30日までに提出すること。
- 同一の事業場から排出する産業廃棄物の種類が多いなどの理由で、記入欄が足りない場合は、別紙をご利用ください。
- 産業廃棄物の種類は日本産業分類の4桁の数字で記入すること。
- 業種には日本産業分類の2桁の数字で記入すること。
- 運搬又は処分を委託した産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、「産業廃棄物の種類」の欄にその旨を記載するとともに、各事項について石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等に係るものを明らかにすること。
- 処分場所の住所は、運搬先の住所と同じである場合には記入する必要はないこと。
- 区間を区切って運搬を委託した場合又は受託者が再委託を行った場合には、区間ごとの運搬受託者又は再受託者についてすべて記入すること。

運搬先の住所と
同じ場合は記入
不要。

別紙（参考様式）

石綿含有産業廃棄物は
別に記入。

報告対象年度（昨年度）の和暦

別紙の総数と当該
別紙番号を記入。

報告年度		令和◎年度		事業場の名称		××建設株式会社 ●●営業所		別紙番号	1 / 1
番号	産業廃棄物の種類	排出量(t)	管理票の 交付枚数	運搬受託者の 許可番号	運搬受託者の 氏名又は名称	運搬先の住所	処分受託者の 許可番号	処分受託者の 氏名又は名称	処分場所の住所
5	がれき類	10	2	〇×〇×〇×	株式会社△×	群馬県〇〇市〇〇2-1	■■■■■■■	株式会社〇△工業	
6	がれき類 (石綿含有産業廃棄物)	2	1	同上	同上	同上	同上	同上	
7	廃プラスチック類	10	5	同上	同上	埼玉県□〇市×△1-2	区間委託の場合、積替え保管場所を記入。		
8				◆◆◆◆◆	株式会社××環境	長野県□△市〇〇3-2-1	◇◇◇◇◇	△〇環境開発株式会社	
9									
10									
11									
12									
13									
14									

区間委託の場合、上段に第1区間、下段に第2区間を委託した業者を記入。

再委託した場合は実際に収集運搬や処分を行った再委託先を記入。

記入欄が足りなくなった場合は、記入欄を追加してください。

- 備考
- 1 この別紙は報告の対象となる産業廃棄物の種類が報告書（様式第三号）に足りない場合に使用すること。
 - 2 報告年度には、元となる報告書（様式第三号）の表題と同じ年度を記載すること。
 - 3 事業場の名称には、元となる報告書（様式第三号）と同じ名称を記載すること。
 - 4 別紙番号には、分母部分に別紙の総数を記載し、分子部分に当該別紙の番号を記載すること。